

かたがみ

Katagami 広報 City

目次

主な話題	
合併記念式典	2 ~ 5
市民歌・市民憲章・市の花木鳥	
3月定例会市議会	6 ~ 12
人事異動	14
子育て情報	15
祝・卒業	16 ~ 17
話題あれこれ	18 ~ 19
学びの情報箱	20 ~ 21
くらしの情報・慶弔	22 ~ 23
秋田わか杉国体	24



潟上市市章

No. 24

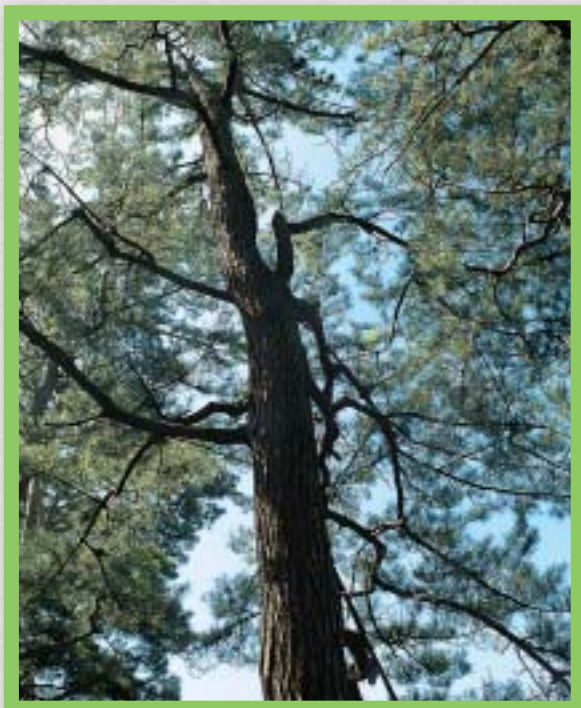
平成18年(2006年)
4月1日発行



市の花「バラ(薔薇)」



市の鳥「シラサギ(白鷺)」



市の木「クロマツ(黒松)」

市のシンボル 花・木・鳥が決まりました

3月21日の潟上市合併記念式典の席上、潟上市のシンボルとなる市の花「バラ」、市の木「クロマツ」、市の鳥「シラサギ」が発表になりました。

市では、昨年8月1日から1ヵ月間広く公募し、市の花・木・鳥選定委員会において、応募状況に配慮しながら「市民の心の合併を推進し、市のシンボルとして市民の心の拠りどころとなり、潤いとたくましさ、安らぎをおぼえるもの」に留意して選考し、この日の発表となったものです。

式典では、「市民憲章」や「市民歌」もお披露目され、市の発展と新たな歩みを誓い合いました。(詳細は2P~5Pに掲載)

潟上市合併記念式典を開催

「市民憲章」「市民歌」「市の花・木・鳥」を披露



総務大臣表彰、感謝状受賞者のみなさん



総務大臣表彰の授賞式



市の発展を誓い合う

三月二十一日、潟上市天王総合体育館を会場に、「潟上市合併記念式典」が開催されました。

式典には、市民をはじめ、国・県関係者、近隣市町村長など約六百人が出席しました。石川市長が「自治体を取り巻く環境は、独自の地域づくりや行政改革の推進、少子高齢化などが叫ばれ、それぞれの自治体における自己決定、自己責任が強く求められている。合併はゴールではなく新たなスタートであり、合併の真価が問われるのは正にこれからである。合併一周年の節目にあたり、市民三万六〇〇〇人が、心一つにして新しい地域社会の創造に大きな夢と希望を抱いてまいりたい」とあいさつしました。続いて、藤原幸作市議会議長の祝辞後、来賓を代表し、総務大臣代理の横山忠弘総務省消防庁国民保護・防災部防災課広域応援対策官や寺田典城秋田県知事が祝辞を述べられました。

表彰では、合併の功績を称え、千田鐵太郎元昭和町長、小玉久男元飯田川町長、石川光男元天王町長、後藤一志元天王町議会議長、赤平末次元昭和町議会議長、門間英也元飯田川町議会議長に総務大臣表彰が贈られました。また、合併に尽力された元合併協議委員など二十二人の方々へ感謝状が贈呈され、市民歌を作詞された大澤艶子さんと作曲した四反田素幸さん（秋田大教授）が表彰されました。

その後、「市民憲章」「市民歌」「市の花・木・鳥」の各選定委員長から、選考経緯や選定理由の発表が行われました。続いて、天王中・天王南中・羽城中学校の吹奏楽部の総勢八十八人の生徒が、市民歌を演奏し、斉唱しました。

最後に市民憲章を策定委員の佐藤小枝子さんの朗読のもと、出席者全員で朗唱し、市の一層の発展を誓い合いました。

潟上市市民憲章

水清く
緑の風光る大地
先人の熱い魂と
深い知恵を受け継ぎ
心を開き共に築こう
夢広がる
わがふるさと潟上

平成十八年三月二十一日制定

「市民憲章」書 菅原 昭衛氏

『市民憲章』を制定しました

潟上市が未来に向かって理想のまちづくりと望ましい市民像を目指すとともに、市民の一体感の醸成を図るための「潟上市市民憲章」が、三月二十一日、合併記念式典の席上、制定されました。

策定にあたっては、昨年八月一日から九月三十日までの期間で広く募集し、市民憲章策定委員会（委員長 石川久悦）において寄せられた応募作品三点に込められた願いや思いを最大限に尊重して、本市の歴史や風土を踏まえ、さらには将来を展望しながら起草し、この日をもって制定日としたものです。

市民憲章は、「活き生き二六〇〇〇の夢づくり」をめざす新市建設計画の基本的な事項（内容）に十分な配慮をしながら、平素な口語体で、親しみをもって口ずさむことができるよう、リズムのある詩的な表現としています。また、次世代を担う人たちへのメッセージとなっています。



▶策定委員の
佐藤小枝子さんが朗読

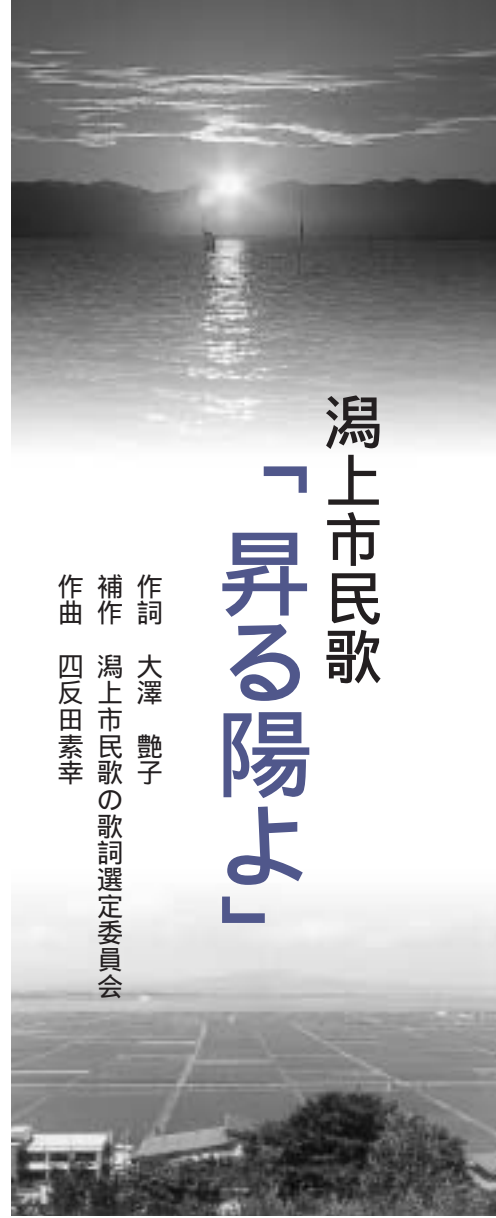


出席者全員で市民憲章を朗唱

潟上市民歌

「昇る陽よ」

作詞 大澤 艶子
 補作 潟上市民歌の歌詞選定委員会
 作曲 四反田素幸



一、
 奥羽の山なみ 昇る陽よ
 仰ぎみる朝 夢ひらく
 風さわやかに 花は舞い
 黄金の波に 幸のせて
 ああ光満ち この潟上に
 命育み 共に生きようよ

二、
 日本海の潮の香よ
 四季を彩る 八郎湖
 文化受けつぎ 学びあい
 みんなみんな 輝いて
 ああ栄えゆく この潟上に
 希望かかげて 共に生きようよ

待望の潟上市民歌が誕生

潟上市民歌のタイトルは「昇る陽よ」。市民歌の誕生には、作詞は潟上市昭和久保の大澤艶子さん、補作は潟上市民歌の歌詞選定委員会（委員長 保坂廣治郎）、作曲は秋田大学教育文化学部教授の四反田素幸さん（秋田市在住）が手がけました。

市民歌の歌詞については、昨年八月一日から九月三十日までの期間で広く募集し、市民歌の歌詞選定委員会において応募作品十六編の中から優秀作品一点と佳作三点が選考されました。

選考にあたっては、歌詞選定委員会において 市民が覚えやすく、歌いやすい、わかりやすく親しめる歌詞であり、新市の息づきの感じとれる歌詞となっていること、地域の自然風土と歴史、文化を誇りとし、新市として発展していくまちづくりの夢が託されていることなどを理由として、優秀作品について補作いただいたものです。作曲は、日本作曲家協議会会員として全国的に活躍されている四反田先生が手がけ、天王中・天王南中・羽城中学校の吹奏楽部員の合唱、吹奏楽演奏によって記念式典での発表となりました。

なお、「市民歌の歌詞」佳作には、田仲たかしさん（飯田川飯塚）と小野由里子さん（天王追分）、鎌田善信さん（飯田川和田妹川）の三人の作品が選ばれました。

潟上市民歌
 昇る陽よ

作詞：大澤艶子
 補作：潟上市民歌の歌詞選定委員会
 作曲：四反田素幸

お う のん やまなみのしーぼるーひ
 よ あおぎみるあさゆめひらくかぜさわやかに はな
 はまいこみ が ねの なみに ざちの せて ああ
 ひかりみち このかたがみに いのちーはくく
 さかえゆく このかたがみに きぼうーかかけ
 みともに いきよ うよ にーよ



市内の中学生が初のお披露目となった「市民歌」を斉唱

作曲された四反田素幸さん（写真右端）の指揮のもと、天王中・天王南中・羽城中の吹奏楽部員が市民歌を演奏



「市の花・木・鳥」が決定

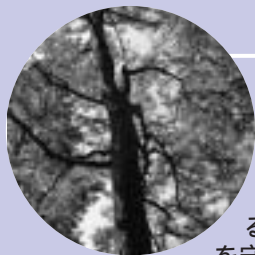
市のシンボル「市の花・木・鳥」は、花は「バラ」、木は「クロマツ」、鳥は「シラサギ」と決まりました。（表紙にカラーで紹介）

市の花「バラ（薔薇）」

選定理由

バラの美しさに魅せられ、栽培方法が難しいとされる寒冷地の悪条件を克服して「天皇賞」を受賞した一青年の情熱が花き栽培のきっかけとなり、今では東北屈指の花の産地となった昭和地区。地場産業の振興は、若者に夢と希望を与え、心豊かで潤いのある潟上市を創りあげていく。

バラは人々の心の拠りどころとなる花であり、愛、美、調和などを意味することなどから、最もふさわしい市の花として「バラ（薔薇）」が選定された。



市の木「クロマツ（黒松）」

選定理由

マツは、常緑樹で古くから祭り木の略ともいわれ、門松など祝い事に用いられている。市内に数多く生育し、名木も多く、庭木など市民に親しまれている。特に日本海の潮風から農作物や田畑を守る「夕日の松原」は先人の遺産として後

世に残すべきものである。

クロマツは、大地にどっしりと根を張り、雄々しく、逞しく、自然環境を大切にするなどから、伸びゆく潟上市を象徴するに最もふさわしい市の木として「クロマツ（黒松）」が選定された。

市の鳥「シラサギ（白鷺）」

選定理由

鷺は、寛文4年に建立された神明社のお祭りの折りに、佐竹義隆公に召された福蔵坊が、神をなぐさめるため、神楽遊びとして先祖伝来の鷺舞いを舞って殿様を楽しませたとされる飯田川地区の鷺舞いに結びつき、古くから伝えられる伝統や文化を守る人々の心が鷺を介して息づいている。

市内八郎湖沿いの田んぼや川の浅瀬に見られるコサギやダイサギの愛らしい姿から、これら白い鳥の総称である「シラサギ（白鷺）」が最もふさわしい市の鳥として選定された。



市民歌の歌詞に採用された大澤艶子さん（昭和久大保）

潟上市民歌の歌詞に選んでいただき、身に余る光栄に感じています。

この歌は、潟上賛歌であり、潟上を愛する歌です。美しい自然に囲まれた潟上のこの地に、



大澤艶子さん

「生まれてよかった」「住んでいてよかった」という熱い思いが込み上げてきて作った詞です。市民が、明るく和やかに、そして穏やかに手を取り、みんなが輝きながら、生きていけたらと、心から願いつつ、思いのたけをまとめました。これから、一人でも多くの市民のみなさんに口ずさんでいただき、生きる喜びを共に味わっていただきたいと願っています。私も七十路を歩んでおり、今までお世話になった方々、教職時代の教え子などとの関わりを大切に、大好きな潟上市で生きていきたいと思えます。

市民歌の作曲を手がけた秋田大学教授の四反田素幸さん（秋田市在住）

新しい市民歌の作曲をさせていただいたことを大変嬉しく、また光栄なことと感謝しています。

新しい市の誕生には、当然ながら、その地に暮らす人々の未



四反田素幸さん

来への明るい希望が託されますが、この度の市民歌ではその思いが率直に表現されていると思います。歌詞は平明で整った韻律で書かれており、また潟上市の風土をイメージ豊かに描いている内容でしたから、作曲の作業は割合速く進みました。曲を付ける際に心がけたことは、こうした歌詞の特徴を反映した親しみやすく、歌いやすいメロディーとして仕上げることでしたが、幸いなことに市民歌が披露された式典では、多くの方々から良い評価をいただきました。今後は、いろいろな機会でも多く愛唱されることを願っております。

3月定例市議会

鴻上市議会3月定例会が、3月6日から24日までの日程で鴻上市役所昭和庁舎議場で開かれました。

初日は、石川市長から施政方針の説明が行われ、今議会には男女共同参画推進条例案をはじめ、市議会議員の報酬・費用弁償等に関する条例案の一部改正案、指定管理者の指定、平成17年度一般会計補正予算案、平成18年度一般会計予算案及び各特別会計予算案などが上程されました。

最終日24日には、各常任委員会から審査を報告し、原案のとおり可決しました。

市長施政方針（要旨）



施政方針を述べる石川市長

各々の地域特性を踏まえた分権型社会システムへの転換を図っていくことが求められております。その道は必ずしも平坦ではありませんが、鴻上市民が快適な生活環境の中で心豊かに暮らせる活力に満ちた市として、より飛躍するため鋭意努力していく所存です。

先般、平成十七年国勢調査速報が発表になりました。鴻上市が、微増ながらも県内市町村で唯一人口増となったことは、うれしい事象です。本市において、将来、より人口が伸びるよう意を用いていきたいと思えます。

そのためには、早晚にも各種計画を策定し、その円滑な推進に努めていかなければなりません。

現在、策定中の「鴻上市総合発展計画」は、本市における最上位

計画であり、市民による、市民のための手づくり計画として、市民とともに協働のまちづくりを目指していく指針となるものです。

本計画の円滑な推進により、鴻上市民一人ひとりが真の豊かさを享受できるよう、また、市民生活の「安全」「安心」「安定」のために柔軟かつ機動的な市政運営に努めていく所存です。

国における三位一体改革や経済動向等も不透明であることから、交付税等の財源見通しや税収の確保に見通しをたてるのが極めて難しい状況ですが、財政的見地からも整合性のとれた計画にしていきたいと強く認識しています。

このあと昭和地区地域審議会並びに飯田川地区地域審議会に基本構想を諮り、併せて、市民の皆様への説明会等を開催し、本年六月定例議会に上程する予定です。

行政改革

国では、「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」を示し、全国の市町村に平成十七年度を初年度とした、向こう五年間の行政改革大綱と集中改革プランの策定及び公表を義務づけています。

本市においても行財政改革は必至の状況であり、先般、民間からなる推進委員会を立上げ、財政の健全化を堅持していくために、鋭意、協議検討を重ねています。

重点テーマとしては、「市民に開かれた市政の推進」「簡素で効率的な行政運営の確立」「地方分権に対応できる行政システムの構築」「健全な自治体経営の推進」の四本柱とし、市民の理解と協力を得ながら市民と行政が協働して真のまち

市民とともに

協働のまちづくりへ

現在、国における改革路線が加速しています。いずれの地方自治体も自己決定、自己責任による

市長施政方針要旨)

各施策に関わる取り組み

づくりを目指し、一步一步着実に実行できる改革にしていかなければなりません。このあと、行政改革推進委員会の成案をもって公表の運びとなりますことに、ご理解をお願いします。

はじめに、現在の都市計画は旧三町で定めた都市計画をもって本市の計画としていますが、人口流入の増加に伴う都市基盤の整備充実や、農用地から住宅地等への転用の増加等多くの課題に直面しており、本市都市計画の指針となる

「都市計画マスタープラン」の策定に着手しています。市全体の都市計画区域を含めた土地利用を見直し、田園と都市との調和のとれた魅力ある都市空間・都市景観の形成を図るためのものです。平成十七年度は、現状における都市計画



次代を担う子どもたちを育む(東湖小学校)

の課題、人口や土地利用等の現況調査及び整理分析の作業を進めてきました。併せて都市計画審議会や総合土地利用計画アドバイザー委員会等の庁内外の体制づくりを行っています。

平成十八年度は市民参画等の体制を整え、これら関係する委員会等の協力を得ながら市民アンケート調査を実施し、市民と将来どのような都市を創っていくのか、イメージを共有しながら本市都市計画の理念と目標、まちづくりの方針、土地利用の構想等を定めるべく作業を進めていきます。

農業施策の改革について、国はすべての農家に対して農業政策を行ってきましたが、平成十九年度からは「品目横断的経営安定化対策」に移行し、農業生産法人化計画を有する集落営農組織や担い手などを対象とした政策に大きく転換することになりました。農家の方々には、説明会を開催し、周知に努めてきましたが、今後地元農協等と連携しながら合意形成を図られるよう、更に集落座談会等を開催し、具体的な支援を実施していきます。市としては、新たに「集落営農育成支援対策費」を創設し、集落営農の組織化を推進していく所存です。

保健・医療・福祉の改革については、少子高齢化の急激な進行と、国の行政改革が進行中、これまでの各種制度の見直しを急務と

なっています。介護保険料の改定、児童手当の改定、障害者自立支援法の成立など、子どもから高齢者までのトータルケアに向けた新たな制度の確立を目指していきます。教育の振興充実については、新

市建設計画にある豊川小学校の改築は地域における長年の悲願であることから、その実現のため全力で取り組みたいと考えます。

人生を楽しく生き生きと暮らすことは人間にとって最高の喜びであり、その生涯がすべて学習であります。市では数多くの研修会や講座を開設していきます。市民の皆様が気軽に参加し、個を高めるとともに交流を深め、その成果をぜひ地域に還元してほしいと思っています。

県内市町村において男女共同参画への取り組みが、顕著となつてきています。男女共同参画社会の実現に向けて、社会全体のしくみと意識の改革が求められていることの証しです。

本市においても、男女共同参画推進会議や市民グループ等で鋭意行動計画の策定等に取り組んでおり、より一層男女共同参画の推進が図られるよう、関連する事業等に着実に取り組みながら、研修会や講習会なども大いに開催していきたいと考えているところです。

「第一二九回秋田県種苗交換会」については、会期を本年十一月一日から七日までとする予定で、三

月十日に開かれるJA秋田中央会の理事会において正式に決定される見込みです。主会場や関連協賛会場などについては、今後設立される「種苗交換会潟上市協賛会」において決定され、開催に向けて準備をしていきます。

「秋田わか杉国体」開催まで一年半となり、平成十八年度はボランティアの確保、各団体への協力依頼、民泊協力の設立、民泊家庭の内定等々、より具体的事項の計画を立てて実施していきます。

大会関連行事として、本年六月に東北高等学校選手権大会レスリング競技、八月に国体リハーサル大会として全国教職員相撲選手権大会が開催されます。これらを契機として、市民一体となった国体参加意識の醸成を図っていききたいと思えます。

対話・協調・発展のまちづくり

これらを踏まえた私の市政運営の基本姿勢は「対話・協調・発展のまちづくり」をスローガンとし、市民の目線に立ち、市民とともに「人に優しい」地域社会づくりを進めていくことです。

また、まちづくりの基本方針として新市建設計画に定める

1. 環境と調和し快適で安らぎのあるまち
2. 安心して楽しく健やかに暮

3. 活力と創意工夫で豊かに暮らせるまち
 4. 生涯学び心豊かな人を育てるまち
 5. ともに支え温かにふれあえるまち
- を五本柱とし、必要性、緊急性、事業効果等を精査し、市政を運営してまいります。

平成18年度予算編成の概要

国では、構造改革の方針として掲げている「三位一体改革」のもと、平成十六年度から平成十八年度までの三力年の国庫補助負担金改革として約四・七兆円、税源移譲として約三兆円、地方交付税改革として約五・一兆円の削減が昨年末に閣議決定されています。国の平成十八年度予算はこれまでの構造改革に一応の目途を付けるものと位置づけられ、小さくて効率的な政府の実現に向け従来の歳出改革路線を堅持・強化し、一層の歳出の削減を図ることとしています。

平成十八年度の地方財政計画においても、一般歳出の二％削減措置を前提に地方交付税が前年度比五・九％の削減計画となっていることに加え、引き続き公債費が高い水準で推移することや社会保障関係経費の増等により、歳出の徹底した抑制に努めても極めて厳し

い状況にあります。(平成十八年度予算は10/11Pに掲載)

平成18年度の主要施策

市民生活関係

し尿処理施設の統合については、昭和六十一年度に稼働した飯田川衛生センターの平成十六年度における処理実績は稼働時の六〇％、一、〇四九キロリットルとなつて

います。また、昭和六三年度から稼働した昭和衛生センターも同様に処理量が減少し、平成十六年度は二、八三四キロリットルの処理で稼働時の七二％となつております。このように下水道普及に伴い稼働率が年々減少している実情にあり、今後ともし尿の搬入量は、減少していくものと考えています。

両衛生センターを合わせた処理量は約三、八八〇キロリットルとなりますが、昭和衛生センターは四、〇〇〇キロリットルを超える処理能力を持っています。

このことから、行政改革の一環として施設管理運営費の節減および効率性を考慮し、平成十八年度より両衛生センターを統合し、飯田川衛生センターを休止することといたしました。

平成十八年度策定予定の地域防災計画に基づき、防災のしおり・防災マップを作成し、全戸配布を計画しているところであり、市民

への防災に対する啓蒙と、今後における防災意識の高揚に役立つものと考えています。

防災体制の整備の中で大切な要件として「情報伝達」があります。昨年来、情報伝達施設の空白地域となつている昭和地区を対象に防災行政無線の設置を検討して参りましたが、平成十八年度において実施設計を行い、事業費については補正予算で対応したいと考えています。

福祉保健関係

児童手当については、制度改革により平成十八年四月からこれまでの小学校三学年修了前までの支給対象年齢を小学校修了前までに拡大することから、本市でも今回の改正に併せて児童手当制度を拡充し、安心して子供を生み育てる環境づくりを図ります。

障害者自立支援法の制度については、現在障害者の福祉サービスは身体障害、知的障害、精神障害の種類や対象年齢により受けられるサービス内容が決められています。障害者自立支援法の成立により本年四月からは三障害が一元化され、段階的に共通の福祉サービスを受けられます。

同時に利用者負担が原則一割負担となりますが、所得に応じて上限を定め、負担が重くならないようにしております。また、更生医

療、育成医療、精神通院医療の自立支援医療も同様となります。

本年十月からは、障害福祉サービスが「介護給付・訓練等給付」の新しいサービス体系でスタートします。施設サービスは、概ね五年間で新体系に移行し、その間は現行のサービスを引き続き利用することができません。

介護保険については、今年度介護保険策定委員会を開催して、平成十八年度から三力年の「第三期老人保健福祉及び介護保険事業計画」を策定いたしました。高齢者が健康で自立した生活が出来るよう、また、介護が必要になつたとき安心してサービスが受けられるよう、制度の充実に努めます。

また、介護保険料については、合併協議会において平成十七年度まで旧町の保険料により納付していたべくよう調整していましたが、四月からの保険料は統一することとし、関係条例を上程しています。

産業振興関係

平成十八年産米の生産目標数量の配分については、売れる米づくりや担い手の育成、農業者、農業者団体が主体となる需給調整システムへの移行など、「米づくりの本来あるべき姿」を目指す「水田農業構造改革対策」が最終年を迎えるなかで、平成十八年産米の本市への生産目標数量の配分は、昨年

市長施政方針(要旨)

より二七四トン少ない一二、二七二トンの二〇四、五三三俵が割り当てられています。水稲の作付面積に換算すると二、一〇四・二ヘクタールです。

一方、転作等目標面積は六五・八ヘクタール増え、九九五・三ヘクタールとなり、転作率は一・八増の三一・一%となっており、農家への配分に当たっては、三地区の水田農業推進協議会の協議を経て、各地域の推進委員会等を開催し、「産地づくり対策」による交付基準などとともに、本対策の趣旨や事業の内容にご理解とご協力をお願いしています。

農業生産基盤整備については、平成十年度から継続施工している経営担い手育成基盤整備事業の飯

塚地区をはじめ、土地改良総合事業の音羽下地区の整備を促進し、土地の有効利用と生産性の向上を図ります。

また、天王地区の天王漁港背後地一帯の冠水被害対策として、排水機場(ポンプ二基)を設置し、豪雨等による浸水被害の未然防止を図ります。

商工業の振興

中小企業振興融資制度の充実を図るため、融資原資である各金融機関への預託金を五、〇〇〇万円から六、〇〇〇万円へ引き上げ、融資枠を二億五、〇〇〇万円から三億円に拡大するとともに、引き続き潟上市天王商工会並びに昭和飯田川商工会と連携を図りながら、商工業の振興に努めていきます。

昭和工業団地への企業誘致については、昨年五月にフカイ工業(株)が操業を開始して現在七社が操業しています。今後も企業誘致に積極的に取り組んでいきます。

「天王温泉くらし」並びに「アグリプラザ昭和」の利用者は他施設との競合やレジャーの多様化などにより年々減少し続けております。特に開業十年目を間近にした「天王温泉くらし」は、秋田市内に同様の施設が新たに二カ所オープンしたことが大きく影響していること、更に本年四月にも一カ所開業の予定であるため、その対策

として魅力ある施設への充実を図ることを目指し、健康志向のニーズに対応する「ラジウム鉱石と岩盤浴」を導入して利用客の増に結び付けたいと考えています。

下水道関係

平成十七年度末において、市の下水道普及率は七九%程度となる見込みです。下水道整備は、中長期的な財政計画に基づき、事業費を抑制していますが、市民の良好な生活環境を維持していくうえで、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽事業で整備された各施設の適正な維持管理と併せて、平成十八年度も引き続き計画的に整備する予定です。

また、合併協議の確認事項である平成二十年度からの下水道使用料の統一に向け、より効率的な整備と供用区域の加入促進に努めて参ります。

なお、平成十七年度に事業着手した合併処理浄化槽事業については、平成十八年度も引き続き二十カ所の整備を予定しています。

教育関係

学校や児童生徒の安全確保のため、昨年度から取り組んできた「地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業」について引き続き実施して

いきます。追分小学校体育館については、耐震診断の結果に基づいた大規模改修と合わせて、増築計画をたてていきたいと考えています。

幼児教育については、幼保一体の運営の推進を図るため「幼保一体化検討委員会」を設置し、保育環境の整備、子育て支援の充実などと合わせて検討していきます。

終わりに

二十一世紀初頭の新しいまちづくりは、自治体の自立と地域形成のあり方が問われます。地方分権と三位一体改革をはじめとした行政の厳しい状況の中で、今後も引き続き市政への積極的な市民参加を促すとともに、市民と行政の役割分担を図りながら個性的で活力あるまちづくりを目指して、施策を進めていく所存です。

私の一貫した政治姿勢として、堅持していくべきことは、「現場主義を旨とした市民の視線にたった行政運営」ということであります。行政には常に市民福祉の向上を目指して総合的、計画的に施策を推進していくことが求められます。予算執行に当たっては、公私の区別を明確にし、市民のみなさまに「できること」「できないこと」の説明責任を果たし、職員共々、毅然かつ真摯に取組んでいく所存です。

市監査委員に 佐藤 昇氏(天王北野)

任期満了に伴う潟上市監査委員に佐藤昇氏を選任され、同意されました。

同氏は、旧天王町の平成3年から町議会議員、平成15年から旧天王町監査委員を務めていました。

佐藤 昇氏

住所 潟上市天王字北野111-1
生年月日 昭和18年10月28日



子どもの安全安心なまちづくりへ（天王小学校）

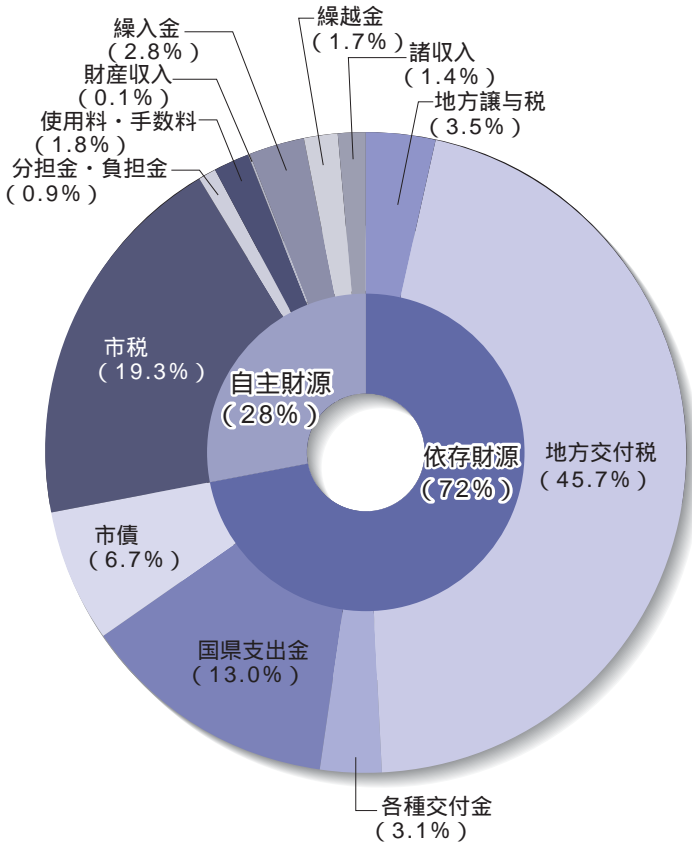
平成18年度予算概要

平 成十八年度鴻上市の本予算が、三月六日から開かれた市議会定例会で可決されました。

一般会計予算総額は、歳入歳出とも一八億六、八〇〇万円で、前年度当初予算と比較して四、四〇〇万円、約〇・四％の増額となりました。

予算編成にあたっては、引き続き旧地域の特性をいかしながら住民サービスの堅持・向上に努め、市財政を取り巻く環境の厳しさにも対応した予算となりました。

昨年度が合併に伴う暫定予算としたことから、今回がはじめての通常予算となり、新しい市のまちづくりが本格的にスタートします。



歳入 118億6,800万円

区分	本年度予算額(単位:千円)
依存財源	8,543,784
地方譲与税	410,400
地方交付税	5,423,087
各種交付金	371,901
国県支出金	1,545,996
市債	792,400
自主財源	3,324,216
市税	2,293,308
分担金・負担金	108,478
使用料・手数料	216,720
財産収入	11,848
繰入金	334,001
繰越金	200,000
諸収入	159,861
歳入合計	11,868,000

平成十八年度の予算編成は、合併協議内容を尊重するとともに市民ニーズに沿ったサービスの維持を図りつつ、一方で平成十七年度の豪雪による大幅な歳出の増加を踏まえながら、各種の継続及び緊急性のある事業に限定した予算となりました。

歳入の主な内容

自主財源で最も多い市税は、前年度比約三・四％増の二二億九、三三〇万八千円。主なものは、市民税で税制改正に伴う所得割の増額により、前年度比約一六・一％増の九億八八万二千円。固定資産税は、家屋評価替え等により、前年度比約五・四％減の一〇億九、四二二万一千円としています。

また、地方交付税は、五四億二、三〇八万七千円。このうち普通交付税は五〇億二、六四八万七千円で、地財計画に基づき前年度決定額比六％の減額。特別交付税は三億九、六六〇万円で、合併による包括分の交付割合が五割から三割に減少することを踏まえています。

国・県支出金は十五億四、五九九万六千円。主なものは、障害者福祉費、児童手当関係費、生活保護費等の民生費国庫負担金が七億六、九〇六万五千円で、制度改正に伴う負担率の減少等により七、七一九万四千円の減額となっております。総務費補助金は一億円で合併市町村補助金を計上。また、児童手当、保険基金安定等の民生費県負担が一億九、四六八万八千円で、制度改正に伴う負担率の増加等により一億二、二九二万五千円の増額となっています。

繰入金は、三億三、四〇〇万一千円で、このうち財政調整基金が二億五、〇〇〇万円、観光振興基金が六〇〇万円、地域

平成18年度予算概要

2007年は秋田わか杉国体がやってくる!



平成18年度各特別会計予算 (単位:千円)

国民健康保険事業特別会計	3,205,012
老人保健特別会計	3,600,931
介護保険事業特別会計	2,081,855
有線放送事業特別会計	44,006
農業集落排水事業特別会計	137,268
下水道事業特別会計	1,685,968
合併処理浄化槽事業特別会計	23,543
豊川財産区特別会計	1,716
下虻川財産区特別会計	587
和田妹川財産区特別会計	565
飯塚財産区特別会計	728
土地取得事業特別会計	23,644
水道事業会計	983,836
計	11,789,659

行政用語まめ知識

自主財源・依存財源...自主財源は、自治体が自主的に徴収できるお金です。依存財源は、地方交付税など国や県から交付されるお金です。

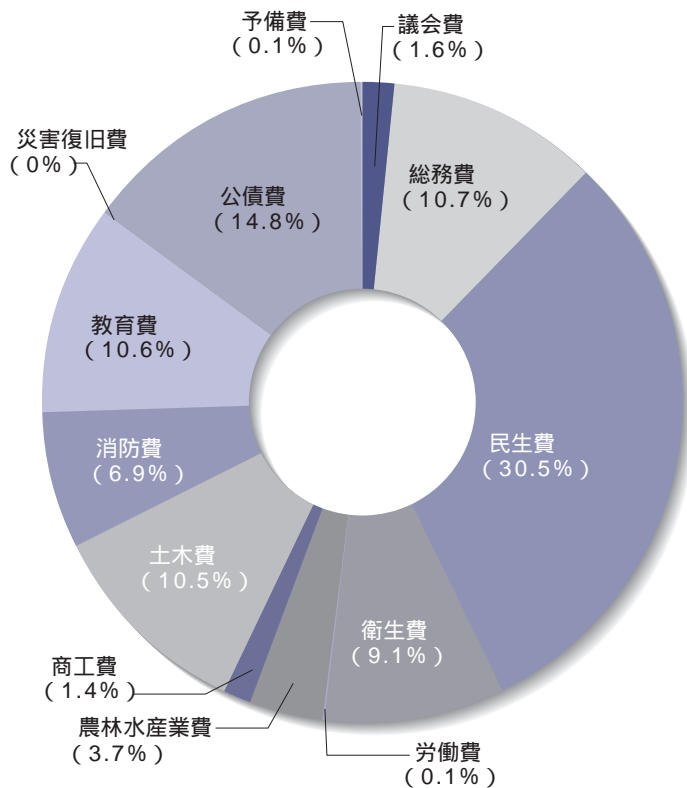
地方交付税...各自治体の不均衡調整と税源を保障する目的で、国が交付するお金です。

国・県支出金...国や県が使い道を特定して交付するお金です。(補助金や負担金など)

地方譲与税...国税として徴収したお金のうち、各自治体に譲与する税の部分です。

扶助費...生活保護法や児童福祉法、老人福祉法などにより支給する費用です。

公債費...市債(市が借り入れたお金)の返済経費です。



歳出 118億6,800万円

区分	本年度予算額(単位:千円)
議会費	194,035
総務費	1,270,580
民生費	3,616,941
衛生費	1,077,346
労働費	8,990
農林水産業費	435,213
商工費	167,559
土木費	1,244,214
消防費	824,557
教育費	1,253,876
災害復旧費	1
公債費	1,763,688
予備費	11,000
歳出合計	11,868,000

歳出の主な事業

平成十八年度の主な事業は、新市建設計画の基本目標に基づいて、主要施策ごとに紹介します。(12ページ掲載)

福祉基金が七、八〇〇万円。取り崩し後の残高は、財政調整基金が四、七三三万円、観光振興基金が五二万円、地域福祉基金が六、九〇〇万円となります。繰越金は二億円で、前年度比二億六、〇三六万六千円、約五六・六%の減額となっています。

市債は、七億九、二四〇万円。主なものは、クリーンセンター排ガス冷却塔及び空気予熱機等更新事に伴う衛生債が一億九、八四〇万円、臨時財政対策債が五億一、一九〇万円などとなっています。

平成18年度 主な事業

新市建設計画の主要施策ごとに紹介します

1 環境と調和し快適で安らぎのあるまち

(単位：千円)

自然環境の保全	環境保全関係費	5,667
	松くい虫防除対策事業	7,799
道路の整備	道路台帳の作成	61,315
	豪雪対策維持補修工事	70,000
	除雪路線図の作成	594
	元木山公園東線交差点改良工事	16,890
公共交通の充実	J R 6 駅の管理	4,655
	路線バスの確保	19,054
市街地の整備	都市計画基本方針の策定	15,114
	地籍調査	12,892
上下水道の整備	合併処理浄化槽の整備	18,870
	上水道の整備	293,372
	下水道の整備	504,812
住環境の整備	市営住宅管理費	28,914
公園・緑地の整備	公園施設の修繕	8,169
	公園施設の保守管理	37,970
	公園樹木の伐採処理等	4,000
	公園維持補修工事	3,000
衛生環境の整備	ごみ収集業務	77,126
	クリンセンター - 管理費	212,262
	ごみ処理施設排ガス冷却塔他更新工事	220,500
	ごみ最終処分場費	28,049
	し尿処理費	130,029
消防・防災・交通安全の推進	防火水槽設置工事（追分地区）	7,362
	分団車庫建築工事（天王支団第5分団）	7,308
	ホ - ス乾燥塔設置工事	4,266
	（昭和支団第2・3分団、飯田川支団第2・3・4分団）	
	消防備品の整備	6,341
	街灯新設工事及び補助金	2,384
	市防犯協会補助金・防犯指導隊員費	1,184
	交通指導隊員費	3,633
	交通安全団体等補助金・負担金	1,389
	防災のしおり・マップ作成	2,700
	防災行政無線施設の整備（設計監理・昭和地区）	3,000
	防災備品の整備（飯塚駅前、飯塚下）	1,777

2 安心して楽しく健やかに暮らせるまち

(単位：千円)

保健・医療の充実	各種予防接種の実施	17,590
	集団健診の実施	76,156
	保健センター - 管理費	24,688
社会福祉の充実	人工透析患者通院費補助金	2,700
	小規模作業所通所者交通費補助金	1,060
	障害者福祉施設支援費等扶助費	348,739
	福祉医療費	247,645
	プラザの湯、生活支援ハウス運営費	26,310
	緊急通報体制等整備事業	2,636
	在宅介護支援センター - 運営費	15,039
	老人福祉施設措置費負担金	27,184
	生活保護扶助費	579,930
子育て支援の充実	すこやか子育て支援事業費補助金	22,731
	広域入所保育の委託	13,578
	児童手当費（扶助費）	220,670
	児童扶養手当	171,656
	乳児養育支援金	30,610
	放課後児童クラブ	20,300
	土曜保育の拡充（昭和・飯田川地区）	7,630
	母子保健事業	20,527
地域福祉の充実	市社会福祉協議会補助金	45,993
	ボランティア活動費補助金	789
	市民生児童委員協議会補助金	2,833
保険事業の充実	国民健康保険事業	2,310,125
	老人保健（医療給付）	3,600,846
	介護保険事業	1,993,945

3 活力と創意工夫で豊かに暮らせるまち

(単位：千円)

農林水産業の振興	農地等情報総合管理費	1,596
	市病害虫防除協議会補助金	6,070
	『あなたと地域の農業夢プラン』応援事業補助金	4,945
	転作大豆振興対策費助成金	5,513
	「地域で創る水田農業」支援事業費補助金	4,505
	排水機場設置他工事	24,158
	県営土地改良事業推進費	45,750
	潟上市種苗交換会協賛会負担金	25,000
	水産種苗放流事業補助金	2,398
商工業の振興	昭和工業団地管理費	1,800
	商工会補助金	8,684
観光・レクリエーションの振興	ふれあい交流センター - ブル - メッセあきた修繕費	10,259
	ふれあい交流センター - 管理運営費	30,000
	ブル - メッセあきた関連施設管理費	15,900
	ふれあい交流センター - ラジウム温泉及び 岩盤浴設置他工事	7,361
	市観光協会補助金	4,715
	地域活性化イベント事業	11,269
起業の促進・支援	中小企業振興融資制度預託金	60,000
	商工組合中央金庫預託金	10,000
	中小企業振興融資保証料補助金	2,500
	雇用奨励金	1,800

4 生涯学び心豊かな人を育むまち

(単位：千円)

生涯学習の推進	第2回潟上市音楽祭の開催	848
	子ども会リ - タ - 講習会の開催	590
	生涯学習プログラムガイドの作成	1,347
	各種学級・講座の開催	4,888
	公民館改修事業	6,578
幼児・学校教育の充実	追分小学校体育館増築及び改修（調査設計）	8,225
	豊川小学校改築（調査）	2,761
	地域ぐるみ学校安全体制整備事業	1,973
	学校生活支援員の配置（10人）	11,599
	外国青年招致事業（2人）	8,049
文化・スポーツの振興	文化講演会事業	1,350
	石川翁資料館鞘堂塗装・案内看板製作	5,815
	東湖八坂神社統行人事保存委員会補助金	2,500
	市指定文化財「北野神社」防火設備設置費補助金	800
	スポーツ少年団補助金	3,430
	市体育協会補助金	2,000
	各種スポーツ大会等の開催	10,743
	B & G 海洋センター - 改修事業（天王、飯田川）	27,031
	国民体育大会実行委員会補助金	63,940

5 とともに支え温かにふれあえるまち

(単位：千円)

地域コミュニティの推進	自治会支援費	21,658
	文書配布関係費	17,744
	納税貯蓄組合補助金	7,026
男女共同参画社会の形成	フォ - ラム - 理解講座の開催	445
	計画概要版の作成	1,925
	託児サ - ビス推進費	1,245
地域間・国際交流の推進	市国際交流協会補助金	80
	秋田周辺広域市町村圏協議会負担金	178
情報化の推進	電算保守管理費	60,384
	コンピュー - タ借上料	5,573
	広報の発行	13,099
	ホ - ムペ - ジ更新事業	578
	例規集デ - タ更新・システム使用料	4,221

県からの権限移譲事務のお知らせ

地方分権の推進の一環として進められている権限移譲について、潟上市では次の27項目を平成18年4月1日から受け入れることになりました。

所管	移譲対象事務
総務課 (☎878 9801)	市町村の区域内に新たに生じた土地の確認の届出 市町村の区域内の町及び字の区域の変更の届出の受理
総合政策課 (☎878 9802)	都市計画区域内の土地の譲渡等に係る届出の受理 土地に関する権利移転後の利用目的の届出の受理
財政課 (☎878 9805)	財産区の財産等の処分等の同意
社会福祉課 (☎855 5112)	身体障害者相談員の委託 知的障害者相談員の委託
健康課 (☎855 5115)	結核にかかっている児童に対する療育の給付 受胎調節実地指導員の指定 未熟児に対する養育医療の給付 低体重児の届出の受理 未熟児の保護者に対する訪問指導
産業課 (☎855 5120)	土地改良区の農業用排水施設の管理規程の認可 農業協同組合等の土地改良事業の施行の認可 分収林契約の募集等の届出の受理
建設課 (☎855 5118)	砂利の採取計画の認可 地すべり防止区域内における行為の許可 急傾斜地崩壊危険区域内における行為の許可 砂防設備の占用等の許可
都市整備課 (☎855 5119)	土地の譲渡に係る事業所得等の課税の特例等に係る優良宅地の認定
教育委員会生涯学習課 (☎877 7805)	第二種社会福祉事業の開始の届出の受理
教育委員会 幼児教育課 (☎877 7804)	保育所の設置の認可 認可外保育施設の設置等からの報告の徴収 第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人（保育所経営事業のみを行う者に限る。）の設立の許可 市町村の設置する幼稚園の設置廃止等の認可 私立幼稚園の設置廃止の認可 学校法人（私立幼稚園の設置を目的に設立されるものに限る。）の設立認可

産業課関係事務は、平成18年10月1日からの受け入れとなります。

快適なくらしは下水道で！

～ みんなの加入で清潔で住みよい環境を～

市の下水道普及率は77.9%で、そのうち加入率は74.8%(平成16年度末現在)です。

下水道は、環境整備と公共水域の水質保全を目的に計画的に整備しています。各世帯の排水設備が接続されることで、下水道の役割が果たされていきます。

利用可能区域のみなさまには、積極的なご加入をお願いします。

供用開始地区

平成17年度に工事施工した区域の下水道使用が、3月31日から開始しています。

市では、新たな使用可能者へは個別にお知らせしていますが、宅内排水設備工事のご検討、実施をお願いします。

< 供用開始区域 >

天王、二田、蒲沼、細谷、出戸新町、
乱橋、大清水北野、下虻川地域の一部

融資あっせん制度のご利用を

市では、下水道の加入促進を図るため、水洗便所改造資金の融資あっせん制度（限度額70万円）があります。

この制度は、借入金の償還利息を市で利子補給しますので、実質元金だけの償還となります。資格要件などの詳細については、下水道課までお問い合わせください。

お問い合わせは...

潟上市下水道課（☎855 5121）



「潟上市」人事異動

市の人事異動が4月1日付けで発令されました。



山平東教育次長

【総務部】

総務課総務班主任(総務学事課 学校教育班主事) 佐藤陽子 総務課総務班主任(総務課総務班主事) 佐々木友明 税務課市民税課課長 補佐(産業課農政班主事) 門間正博 収納課収納班主任(収納課収納班主事) 瀬下貴尚 収納課収納班主任(収納課収納班主事) 齊藤雅基

【企画部】

総合政策課総合政策班主任(総務課総務班主任) 門間忍 総合政策課総合政策班主任(総合政策課 広報統計班主事) 伊藤誠悦 総合政策課情報班主任(総合政策課 広報統計班主事) 島山和美 総合政策課 広報統計班主事(昭和庁舎総合窓口センター) 総合窓口班主事(査) 小玉優子 総合政策課広報統計班主事(総務課行政班主事) 菊地一央 財政課財政課課長補佐(財政課財政課主事) 菅原剛 財政課管財班主事(財政課管財班主任) 浅野幸一 財政課管財班主任(財政課管財班主事) 宇瀬順 財政課管財班主任(財政課管財班主事) 菅原和広

【市民生活部】

市民課長兼飯田川庁舎総合窓口センター長(市民課長) 宮田隆悦 市民課市民班主任(選挙管理委員会事務局書記主任) 伊藤香織 市民課国保年金班長・課長補佐(昭和庁舎総合窓口センター) 総合窓

口班長・課長補佐(佐々木キヨ子 市民課国保年金班主事(天王庁舎総合窓口センター) 総合窓口班主事) 沼田和也 市民課国保年金班主事(市民課国保年金班主事) 遠藤仁美 生活環境課生活安全班主事(生活環境課生活安全班主任) 佐々木渉 生活環境課有線放送班課長補佐(生活環境課有線放送班主事) 小林信子 生活環境課環境保全班主任(生活環境課環境保全班主事) 菅原暁 天王庁舎総合窓口センター 総合窓口班主任(議会事務局議事調査班主任) 西村美里 昭和庁舎総合窓口センター 総合窓口班長・課長補佐(市民課国保年金班長・課長補佐)

藤原博直 昭和庁舎総合窓口センター 総合窓口班主任(市民課市民班主任) 斎藤栄子 飯田川庁舎総合窓口センター 総合窓口班長・課長補佐(飯田川庁舎総合窓口センター) 伊藤信子 飯田川庁舎総合窓口センター 総合窓口班課長補佐(総合政策課総合政策班課長補佐) 山平暁子 飯田川庁舎総合窓口センター 総合窓口班技術手(衛生センター) 技術手) 伊藤吉美

【福祉保健部】
社会福祉課社会福祉課課長補佐(社会福祉課社会福祉班主事) 近藤美紀子 社会福祉課社会福祉班主任(介護認定審査会派遣) 三浦隆之 社会福祉課社会福祉班主任(社会福祉課社会福祉班主事) 坂本悦子 社会福祉課生活福祉班主任(総合政策課広報統計班主任) 藤田祐子 社会福祉課生活福祉班主任(社会福祉課生活福祉班主任) 佐藤智紀 健康課健康指導班主任(健康課健康指導班主事) 菅原智也 飯田川保健福祉センター 主事

【健康課健康指導班主事】 田中恵
【産業建設部】
産業課農政班課長補佐(飯田川公民館課長補佐) 伊藤巧 産業課農政班主任(産業課農政班主事) 伊藤尚吾 産業課商工観光班主任(産業課商工観光班主事) 佐藤洋平 産業課種苗交換会推進班長・課長補佐(産業課種苗交換会準備班主任) 櫻庭春樹 産業課種苗交換会推進班主任(農業委員会事務局農地振興班主任) 鈴木和徳 産業課種苗交換会推進班主任(総合政策課総合政策班主任) 菅原慎 産業課種苗交換会推進班主任(産業課種苗交換会準備班主事) 小林永幸 都市整備課公園緑地班主任(都市整備課公園緑地班主事) 田中佑也 都市整備課公園緑地班主任(都市整備課公園緑地班主事) 澤井潤 都市整備課地籍班長・課長補佐(建設課地籍班長・課長補佐) 永井基誠 都市整備課地籍班課長補佐(建設課地籍班課長補佐) 菊地義彦 都市整備課地籍班課長補佐(社会福祉課生活福祉班課長補佐) 桜庭一

【会計課】

会計班主任(会計班主事) 原田潤

【教育委員会】

教育次長(飯田川庁舎総合窓口センター) 山平東 総務学事課学校教育班主任(昭和公民館主事) 高橋浩子 天王小学校校務員(天王南中学校校務員) 藤原進 飯田川小学校調理師(昭和東保育園調理師) 渡辺マサ子 天王中学校校務員(天王小学校校務員) 児玉諭 天王南中学校校務員(天王南中学校校務員) 児玉正道 天王南中学校調理師(羽城中学校調理師) 畠山由実子 幼児教育課幼児教育班長・課長補佐(飯田川庁舎総合窓口センター) 総合窓口班長・課長補佐(佐々木雅輝 幼児教育課幼児教育班主任) 伊藤佐和子 湖岸保育園長・課長補佐(湖岸保育園課長補

佐) 金子せい子 湖岸保育園主事(湖岸保育園主事) 伊藤愛子 追分保育園長・課長補佐(二田保育園主事) 安田さつき 追分保育園主事(追分保育園主任) 佐々木生子 二田保育園主事(二田保育園主事) 小笠原優子 昭和中央保育園主任(昭和中央保育園主任) 佐々木真弓 昭和中央保育園主任(昭和中央保育園主任) 千田淳子 昭和中央保育園主任(昭和中央保育園主任) 千田佳子 昭和中央保育園主任(昭和中央保育園主任) 菅原さおり 昭和中央保育園主任(昭和中央保育園主任) 石塚千尋 昭和東保育園調理師(昭和中央保育園調理師) 佐藤綾香 昭和東保育園主任(追分地区児童館主任) 宇佐美悦子 昭和西保育園主任(若竹幼児教育センター) 菅原七重 若竹幼児教育センター 園長・課長補佐(若竹幼児教育センター) 主事(若竹幼児教育センター) 主任(若竹幼児教育センター) 主任(若竹幼児教育センター) 伊藤深有希 出戸幼稚園主事(出戸幼稚園主事) 太田睦 昭和公民館課長補佐(幼児教育課幼児教育班長・課長補佐) 淡路次廣 飯田川公民館主事(税務課市民税班主事) 児玉亮悦 飯田川公民館主任(飯田川公民館主事) 菊地寿三 追分地区児

童館主事(昭和東保育園主事) 京谷淳子 スポーツ振興課スポーツ振興班兼国体事務局国体準備班主任(スポーツ振興班主事) 渡会満又 スポーツ振興課スポーツ振興班兼国体事務局国体準備班主任(スポーツ振興班主事) 小玉壘 国体事務局国体準備班主任(国体事務局国体準備班主任) 徳原るり子 国体事務局国体準備班主任(国体事務局国体準備班主任) 菅原天城

【監査委員事務局】
選挙管理委員会事務局書記兼務(監査委員事務局書記主任) 古仲淳
【選挙管理委員会】
監査委員事務局書記兼務(選挙管理委員会事務局書記局長補佐) 佐々木雅彦
【退職】(平成18年3月31日付)
千種肇(教育次長) 八端茂子(市民課課長補佐) 淡路睦子(若竹幼児教育センター) 園長) 佐々木ゆき子(湖岸保育園) 藤井水ヨ子(追分保育園) 加藤順子(追分乳児保育園保育士) 加藤文代(若竹幼児教育センター) 看護師) 葛西陽子(湖岸保育園保育士)

介護保険からのお知らせ

介護保険では、これまで在宅の要介護(支援)認定を受けている方が、日常生活で必要と認められる福祉用具を購入した場合には、その購入先を問わず購入費用の9割分を支給してきました。

平成18年4月からの介護保険法の改正により、福祉用具を購入した場合の費用の支給対象が、知事の指定する「特定福祉用具販売に係る指定居宅サービス事業者」からの用具購入に限られますので、福祉用具購入の際には販売店にご確認のうえ購入してください。お問い合わせは...潟上市高齢福祉課 (☎855-5113)

献血

ご協力をお願い

献血は、手術や事故等で輸血の必要な患者さんへ届けられる大切なものです。

潟上市でも献血車が巡回しております。お近くに来た際はご協力お願いします。



献血車巡回日程

4月20日(木)	
9時30分～12時00分	(株)ニッポ電気
13時15分～14時30分	松恵苑・くらかけの里
14時45分～16時00分	東北石材ブロック(株)
4月24日(月)	
9時30分～12時00分	ポリテクセンター秋田
13時20分～14時20分	(株)マルサ佐藤製作所
14時30分～16時00分	マックスバリュ天王店

お問い合わせは...潟上市健康課(☎855 5115)



むし歯のない子ども

天王地区で3月に3歳半児健診をうけた18人中、むし歯のなかった子どもは11人でした。

むし歯のないきれいな歯をいつまでも大切にしましょう。

今津谷剛希さん
小玉 桃華さん
小柳 友人さん
佐々木果実さん
佐々木伶菜さん

佐藤 涼乃さん
菅原 光輝さん
鈴木 想汰さん

藤原 貴大さん
真坂 幸さん
村山 美紗さん



子どもたちが「歯みがき教室」でむし歯予防(大久保小学校)

健康課 子育て情報

お問い合わせは・・・

潟上市健康課(☎855-5115)
天王保健センター(☎878-6570)
飯田川保健福祉センター(☎855-5180)

乳幼児健診日程表

昭和・飯田川地区にお住まいの方

昭和・飯田川地区は合同で行いますので会場をよくご確認ください。

月日(曜日)	健診名	対象	場所
4月11日(火)	乳児健診	昭和地区のみ H17年5・8・11月生	飯田川保健福祉センター
4月25日(火)	3歳半児健診	昭和地区：平成14年9・10月生 飯田川地区：平成14年10月生	昭和公民館

4月11日(火)の乳児健診は、昭和地区にお住まいの方のみが対象となります。

天王地区にお住まいの方

月日(曜日)	健診名	対象	場所
4月6日(木)	10カ月児健診	H17年5月生	天王保健センター
4月12日(水)	1歳半児健診	H16年9月生	天王保健センター
4月28日(金)	3歳半児健診	H14年9・10月生	天王保健センター

受付時間は12時30分から13時までです。

対象が地区により、若干異なりますのでご確認ください。

母子手帳・アンケート用紙は、必ず持ってきてください。アンケートはしっかり記入しましょう。

予防接種日程表

《ポリオ》

月日(曜日)	対象	時間	場所
4月4日(火)	生後3ヵ月から7歳半未満までに2	13時～14時	天王保健センター
4月18日(火)	再接種します。	13時～13時30分	飯田川保健福祉センター

4月4日は子育てでサポーターが託児しますので、利用される方は前日まで天王保健センターにご連絡ください。

《BCG》

月日(曜日)	対象	時間	場所
4月25日(火)	生後3ヵ月から6ヵ月未満までに1	13時～14時	天王保健センター
	再接種します。		

持ってくるもの：母子手帳、予診票(予診票はしっかり記入しましょう)

保健福祉センター開放日

月日(曜日)	時間	場所
4月7日(金)	10時～12時	飯田川保健福祉センター
4月13日(木)	"	天王保健センター
4月14日(金)	"	飯田川保健福祉センター
4月19日(水)	"	天王保健センター
4月21日(金)	"	飯田川保健福祉センター
4月26日(水)	"	天王保健センター

育児相談日

月日(曜日)	時間	場所
4月13日(木)	10時～12時	天王保健センター
4月21日(金)	"	飯田川保健福祉センター

市内の小中学校では、3月9日を皮切りに潟上市として初の卒業式が行われ、卒業生たちが巣立ちのときを迎えました。

友との出会い、勉強や部活でがんばった思い出など、学び舎での「大きな宝物」を胸に、限りない可能性を秘めた元気な潟上っ子たちが輝く未来へとほばたきました。

今号では、市内の各小中学校で行われた卒業式を写真で紹介します。



友や恩師との別れ、そして新たな出会いへ（天王中学校）



みんなの心を一つにして卒業の合唱（大久保小学校）



在校生に見送られながら、晴れやかに巣立つ（天王小学校）



友との最後の合唱を披露（追分小学校）



別れは悲しいけれど、これからも仲間だから（豊川小学校）

祝・卒業

輝かしい未来へ

巣立ちのとき



3年間の卒業の証をいただきました（羽城中学校）



中学校での学びの証を手に巣立つ（天王南中学校）



思い出多き学び舎との別れのとき...（飯田川小学校）



小学校生活の思い出を呼びかけ（出戸小学校）



中学校への夢と希望に満ちて（東湖小学校）



「話題あれこれ」コーナーでは、各種団体や地域の話題など、市民みなさんの活動や交流を広く紹介します。ホットな話題をお待ちしています。

(総合政策課広報統計班 ☎878-9802)



真新しくなった出戸浜駅舎(左)と公衆トイレ(右)

出戸浜駅「公衆トイレ」が完成 みんなのトイレを大切に

市では、JR東日本による出戸浜駅舎改築に合わせ、出戸浜駅構内の公衆トイレを改築し、先ごろ完成しました。

真新しいトイレは広さ9.9平方メートル、内部は男子用をはじめ、女子と身体障害者など車いすを利用している方が使用する「みんなのトイレ」にはベビーベットを配置しています。外観は駅舎と同じカラーで統一し、清潔感漂う建物となっています。

日常の管理は、出戸浜駅前町内会のご厚意によりボランティアで行う予定です。トイレ内を汚すことがないように、利用者みなさんのご協力をお願いします。

スポーツ・インフォメーション

優勝 出戸新町A(出戸地区)

男子の部
会場… 潟上市天王総合体育館
(3月12日)

第1回潟上市
ビーチバレーボール大会



白熱した好ゲームを展開

▶子どもたちの感性豊かな絵本が大好評!



出戸幼稚園「あったかえほん展」 子どもたちの感性豊かな絵本を披露

出戸幼稚園(園長 鈴木恵子)で恒例「あったかえほん展Part.4」が、2月23日から28日の日程で同園を会場に開かれました。

今年で4年目となるえほん展には、3歳児から5歳児までの園児113人の作品が展示されました。作品は、園児と保護者が数カ月にわたり手づくりで完成したもので、園生活での思い出や家庭での生活、遊びなどを題材に、子どもたち一人ひとりが感性豊かに表現しています。

期間中は、平日・土曜日も開催され、保護者や地域住民など大勢が来園。園では「親子が一緒になって考え、創る楽しさや喜びを感じている」と話していました。



▶中学生の演奏と歌が入所者を和ませる

天王中学校生徒が松恵苑を慰問 心を込めて演奏や歌で交流

3月13日、天王中学校の生徒有志が特別養護老人ホーム「松恵苑」を訪れ、演奏や歌を披露して入所者との交流を深めました。

当日は、同校の1・2年生11人が同苑を訪問、学校で学んだリコーダーを使って、「戦場のメリークリスマス」や「さくら(コブクロ)」など数曲を披露し、歌「3月9日」などを心を込めて合唱しました。

入所者のみなさんは、中学生の演奏と歌にうっとり聞き入りながら笑顔を見せ、和やかなひとときを楽しみました。

話題

あれこれ



石川市長を囲んで満面の笑顔をみせる大久保女子ミニバススポ少

大 久保女子ミニバススポ少 東北大会で最優秀賞に輝く

第25回東北ブロックスポーツ少年団ミニバス交歓大会が、3月4・5日の日程で秋田市立体育館を会場に行われ、本県代表として出場した大久保女子ミニバススポ少が見事最優秀賞に輝きました。

先の全県大会で準優勝している大久保女子は、女子Cブロックに出場。東北各県の強豪相手に果敢に「攻め、走るバスケット」を展開し、同ブロックで全勝して最優秀賞を射止めました。

同8日には、選手や保護者らが市役所を訪れ、石川市長に大会報告。キャプテンの三浦未来さん(大久保小6年)が「チーム一丸となって戦い、目標が達成できた」と喜びを話していました。おめでとうございます。



佐藤幸夫さんから小林教育長に目録が渡される

大 久保小学校の文庫のために 佐藤幸夫さん(昭和出身)が善意

3月3日、昭和久保出身の佐藤幸夫さんが、潟上市教育委員会を訪れ「母校、久保小学校のために役立ててください」と、図書(10万円相当)を寄付してくれました。

佐藤さんは、現在、岩手県盛岡市に奥さんと子供3人で住んでいます。仕事は、建築・飲食業などを営む社長さん。寄付は、平成11年から毎年行われ、今年で8年目になります。佐藤さんは「読書によって自身の想像力を高め、心豊かな子供がたくさん育ててほしい。これからはがんばって、毎年続けたい」と話していました。

ありがとうございました。

みんなでつくろう！ きれいな秋田

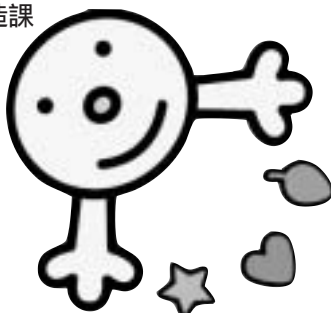
秋田県では、毎年4月を「あきた・クリーン強調月間」、4月第2日曜日を「あきた・ビューティフル・サンデー」としています。

今年は4月9日(日)が「あきた・ビューティフル・サンデー」です。

この日は、みんなで声をかけあって、自宅のまわりなど身近な場所をきれいにしましょう。

お問い合わせは...

秋田県環境あきた創造課
(☎860-1574)



美化マスコット
「クリンちゃん」

第1回潟上市 室内ゲートボール大会

主催…潟上市ゲートボール協会
会場…スパーク天王(3月8日)

優勝 追分Bチーム
準優勝 追分Aチーム
第3位 昭和チーム

女子の部
優勝 ミルキイウエイ (出戸地区)
準優勝 出戸新町A(出戸地区)
第3位 レゲエパンチ(追分地区)
第3位 ハラハラチーム(追分地区)



基調講演で「これからの時代は、中高年齢者の経験を生かした地域づくりがおもしろくなる。例えば、中高年と子どもたちが一緒に学ぶことで地域力のあるまちづくりができる」と語りかける石川好氏。



～生涯学習だより～

潟上市生涯学習推進大会

時代の変化に対応した生涯学習の方向性を探る

「時代の変化に対応した生涯学習の方向性を探る」を大会テーマとして、平成十七年度潟上市生涯学習推進大会が、二月十二日、潟上市昭和公民館を会場に開かれました。

本大会は、潟上市の生涯学習一年を振り返り、生涯学習による地域づくりを進めるため、当面の課題解決や市民の交流・連携を図ることを目的に開催したものです。

当日は、各地区の生涯学習関係団体をはじめ、老人クラブや婦人会の会員、一般市民など総勢約二百七十



シンポジウムで3人のシンポジストが発表
写真左からコーディネーターの伊藤金政さん、シンポジストの進藤エイ子さん、近藤弘子さん、館岡和人さん



明日の生涯学習を考え合う

人が参加。開会行事では、オープニングアトラクションとして八郎ばやし保存会のみなさんが「和太鼓演奏」を披露。軽快で力強いバチさばきによる演奏に、会場から大きな拍手が寄せられました。

主催者を代表して丁藤紀代子市教育委員会委員長が「昨今、さまざまな事件や犯罪が起こっているが、心豊かに生き生きと暮らせるよう、市民一人ひとりが自ら学び、実践をすることで実りある活力に満ちた地域づくりにつながる」とあいさつ。

続いて、石川市長が「合併して一年を迎えるが、『心の合併』こそ市の発展に大切だと思っている。生涯学習を通じて、潟上市の明日をつくるきっかけにしてほしい」と激励しました。

来賓祝辞の後、シンポジウムでは「私と生涯学習」と題して、古典に親しむ会の進藤エイ子さん(天王)と茶道裏千家師範の近藤弘子さん

● 図書館からお知らせ ●

【平日の閉館時間が変わります】

4月4日(火)より図書館本館及び昭和学習館では、土・日以外の閉館時間が18時(午後6時)までとなります。お仕事帰りに、ぜひご利用ください。

【おはなし会を開催】

図書館本館では、4月15日(土) 13時30分より童話の会(会長伊藤寿子)主催による、「おはなしの広場」を開催いたします。ご家族お揃いでお楽しみください。

昭和学習館では、毎月第1土曜日、11時30分より昭和おはなしかい(会長進藤聖子)主催による「読み聞かせ会」を開催しています。お気軽にご覧ください。

「椎茸(しいたけ)の植菌」

参加者を募集します

追分地区児童館では、親子(祖父母)でホダ木に椎茸の植菌体験をする参加者を募集します。(ホダ木は持ち帰りできます)
と き 4月16日(日)
14時～16時

と ころ 潟上市追分地区児童館
募集人員 20組(40人)

参加費 一組あたり500円

持参するもの 軍手・かなづち

お申込は、4月12日(水)までに

追分地区児童館へ

(☎ 073-4889)

生涯学習課 4月行事予定

今月の公民館休館日は10日(月)です

【昭和公民館】(☎855-5130)

湖南大学入学式
26日(水) 9時30分～

【飯田川公民館】(☎877-6744)

英会話教室
(初級) 6日(木) 18時30分～
(中級) 20日(木) 18時30分～
少年少女発明クラブ
22日(土) 10時～ ものづくり公開教室
押し花教室
8日(土) 10時～

【天王公民館】(☎878-4111)

お茶の間サロン
7日・14日・21日・28日(各金曜日)
9時～



◀市民のみなさんが集い、学び合っています



▶子どもたちがなわとびやフラフープで自由に元気に遊んでいます

【図書館】(☎878-6688)

読み聞かせ会
1日(土) 11時30分～ 昭和学習館
おはなしの広場
15日(土) 13時30分～ 本館

【追分児童館】(☎873-4889)

子ども農園耕起
2日(日) 14時～
ジャガイモをうえよう
8日(土) 16時～
風車つきコイノボリをつくろう
12日(水) 15時～
椎茸の植菌
16日(水) 14時～
玄関ガラスに絵をかこう
22日(土) 14時～



市初の大会に市民約370人が参加(昭和公民館)

(昭和)、羽城中学校教諭の館岡和さんが実践発表を行いました。
進藤さんは、仲間と源氏物語を学び合い、人生観や心の豊かさなどについて語り合いながら、心遊ばせる楽しい読書活動などを話しました。
近藤さんは、茶道師範として中学校での学校行事やクラブ活動を通して、子どもたちとのふれあいなどの体験談を語りました。
館岡さんは、総合型地域スポーツクラブ「昭和スポーツクラブ」設立の経緯や、生涯スポーツの意義などをテーマを交えて語りかけました。
これを受けて、コーディネーターの伊藤金政さん(天王)が「市民一人ひとりが心豊かになるよう学び合い、そして、行動しよう」とまとめました。
基調講演では、秋田公立美術工芸

短期大学長の石川好氏が「地域づくり・人づくりと生涯学習」と題して講話。氏の経験談や本県の人口減少による若者の就職難、県内のまちづくり事情などを語り、その中で「いま、地方でも犯罪が増加し、コミュニティに問題が生じている。中高齢者が自ら学び、行動すること、そして地域力を生かした教育を進めることで、人づくりへと結びつくはず。地元の人たちみんなで地域の良さを発見し、行動することが地域の発展につながる」と熱く語りかけました。
最後に、小林教育長が「自らできることを考え実践する。そして、子どもたちを地域みんなで育てることが、より心豊かに暮らせるまちづくりの実現になる」と大会を総括し、参加者一同、今後の生涯学習の実践を確認し合いました。

子どもたちと一緒に活動しませんか?

昭和公民館では、子どもたちに様々な体験を目的に「ほうかご元氣塾」「土よう日元氣塾」を行なっています。

おやつ作りやおもちゃ作りなど一年を通じていろいろなことに挑戦します。そこで子どもたちの活動を手伝ってくれる方を募集します。

日 程
毎週水曜日 15時～17時
年間30回程度

活動場所
昭和中央地区館

謝 礼
一日2,000円

詳しくは昭和公民館(☎85515130)までお問い合わせください。

臨時職員を募集します

市では、次により臨時職員を募集します。

募集人員▶ 1人

資格等▶ ・介護支援専門員（ケアマネージャー）
・秋田県認定調査員研修の修了者、または4月中旬の研修受講可能な方
・普通運転免許
・年齢55歳以下（昭和26年以降に生まれた方）

勤務場所▶ 潟上市高齢福祉課

勤務内容▶ 要介護認定訪問調査

勤務時間▶ 8時30分～16時15分（1日7時間）

賃金▶ 750円（時間給）

保険▶ 社会保険・雇用保険

申込方法▶ 履歴書・介護支援専門員登録証明書（写）・認定調査員研修修了証明書（写）を4月12日（水）まで高齢福祉課に提出してください。

お問い合わせは...

〒018-1401 潟上市昭和久保字堤の上1-3
潟上市福祉事務所・高齢福祉課（☎855-5113）

「ホームヘルパー2級養成研修講座」受講生募集

医療法人正和会では、ホームヘルパー2級の養成研修を開催します。

受講対象▶ ・全課程の受講が可能な方。
・資格を取得し、福祉の職場に就労を希望したい方。
・ボランティアとしての活動を希望する方。
・高齢者を抱えて知識を必要としている方。
・満60歳未満の方。

募集人員▶ 60人（定員になり次第、締め切ります）

研修日程▶ 5月15日（月）～9月22日（金）

研修会場▶ 医療法人正和会・会議室

受講料▶ 35,000円（他に教材費約7,000円）

お問い合わせ...医療法人正和会（☎877-7110）

技能検定（国家試験）の案内

平成18年度前期技能検定を次により実施します。

実施職種▶ 造園、建築板金、石材施工、とび、塗装など

試験日▶ 6月12日（月）～9月10日（日）までの指定された日

受付期間▶ 4月4日（火）～14日（金）

お問い合わせは...県労働政策課（☎860-2323）

県職業能力開発協会（☎862-3510）

湖東消防署からのお知らせ

湖東消防署では4月中旬頃、一週間位の予定で昭和・飯田川地区の消火栓及び防火水槽の点検を行います。

水道水に濁りが発生した場合は、蛇口を全開にし、きれいになるまで流してからご使用ください。後日、流した時間を水道課まで連絡してください。

点検作業にご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせは...湖東地区消防署（☎874-2420）

潟上市水道課（☎855-5123）

『JICAボランティア』春募集説明会

国際協力機構（JICA）によるボランティア（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア）の春募集説明会が、次により開催されます。

応募資格▶ 青年海外協力隊...満20歳～満39歳（平成18年5月10日現在）までの日本国籍を持つ方
シニア海外ボランティア...満40歳～満69歳（平成18年11月10日現在）までの日本国籍を持つ方

募集期間▶ 4月1日～5月10日

募集職種▶ 青年海外協力隊（農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツの7部門）
シニア海外ボランティア（計画・行政、公共・公益事業、農林水産、鉱工業、エネルギー、商業・観光、人的資源、保健・医療、社会福祉の9分野）

<青年海外協力隊説明会>

4月12日（水）18時30分～ 県社会福祉会館（秋田市）

4月22日（土）14時～ 県社会福祉会館（秋田市）

<シニア海外ボランティア説明会>

4月22日（土）13時～ 県社会福祉会館（秋田市）

お問い合わせは...県学術国際政策課（☎860-1219）

「むつみグリーンサムガーデン」がオープン！

秋田グリーンサムクラブでは、環境美化やボランティア活動などを通して、地域住民との交流を深めます。各種イベントを開催しますのでお気軽にご参加ください。

【さつき愛好者講習会・展示会】

とき▶ 4月16日（日）10時～16時

ところ▶ グリーンサムガーデン内ホール

講師▶ 佐々木吉美氏（旧天王町出身・仙台市在住）

参加費▶ 1,000円（昼食代込み）

【フラワーバイキング】

オリジナル企画としてお子様でも簡単キットでオリジナルのプランター作りにチャレンジしませんか。

参加費▶ 800円（木箱・花苗代）

お問い合わせは...秋田グリーンサムクラブ（☎878-3986）

「ホストファミリー」を募集します

主催▶ 財団法人ジェトロ厚生会

共催▶ 潟上市国際交流協会

受入期間▶ 6月30日（金）～7月2日（日）2泊3日

訪問者▶ アメリカ・カナダなどの公立学校の教師5～6人

募集家族数▶ 4～6家族

ホストファミリーは、ホームステイの留学生や研修生を受け入れ、お世話をする家族です。

募集条件▶ ・秋田駅周辺に送迎ができる方

・食事の提供ができる方

・単身世帯でない方

謝礼▶ 1泊2,000円

申込締切り▶ 4月14日（金）

お問い合わせは...

秋田県国際交流協会（☎864-1181）

潟上市国際交流協会・御所野（☎090-1497-8912）

潟上市総合政策課（☎878-9802）

慶 弔

「出生」「死亡」は
住民基本台帳平成18年2月1日～28日届出分を掲載



お誕生おめでとう

<飯田川地区>

伊藤 凌志くん (神明上、明光・陽子)

<昭和地区>

檜森 猛くん (駅前、孝則・淑子)

池田 歩優ちゃん (アミダ堂、寿次・怜子)

児玉 花怜ちゃん (竜毛、政隆・美奈子)

草皆 悠介くん (田屋、孝洋・純子)

<天王地区>

佐々木 一真くん (榊沼台、大樹・しのぶ)

太田 舞ちゃん (上北野、真樹・照美)

加藤 琉花ちゃん (上江川、直・摩里子)

佐々木 德利くん (上狼縁、悟・香代子)

佐川 愛海ちゃん (北野、達也・淳子)

佐川 遥佳ちゃん (北野、達也・淳子)

伊勢 達哉くん (上江川、潤・みどり)

佐々木 美夢ちゃん (北野、修・和歌子)

橋 菜ちゃん (上北野、正彦・加奈子)

石原 夢彩ちゃん (上北野、良・美奈)

森 優悠くん (持長根、美雅・佳奈)

伊藤 りょうくん (上江川、正・由佳)

鈴木 太くん (中分水、禎・由美子)

高松 沙綾ちゃん (細谷長根、慎一・順子)

佐藤 豪飛くん (二田、大・めぐみ)

昭和・飯田川地区 氏名(町内名、父・母)の順
天王地区 氏名(字名、父・母)の順



おくやみを申し上げます

<飯田川地区>

2/5 伊藤テツエさん (妹川浜、90歳)

2/8 工藤 春雄さん (柳田、82歳)

2/9 児玉 八郎さん (矢坂、76歳)

2/10 山平キミエさん (飯浜下、94歳)

2/13 永井 士郎さん (中町1、82歳)

<昭和地区>

2/2 菅原 吉男さん (新関1、74歳)

2/7 佐々木テツエさん (仁山、92歳)

2/9 菅原伊佐美さん (宮の前、67歳)

2/12 目黒日美子さん (下町、76歳)

2/18 瀬下 兼三さん (岡井戸、85歳)

2/19 高橋 政美さん (天神下、73歳)

2/22 菊地 靖子さん (株山、61歳)

2/24 関谷カネミさん (宮の前、78歳)

<天王地区>

1/28 持石 之さん (北野、79歳)

1/29 菊池 光男さん (追分西、79歳)

1/31 田島 由藏さん (持谷地、72歳)

2/2 齊藤 エナさん (二田、84歳)

2/3 京谷亀太郎さん (江川、87歳)

2/5 伊藤 謙治さん (上江川、56歳)

2/9 三浦六三郎さん (野沢、83歳)

2/14 石原 キミさん (鶴沼台、86歳)

2/19 柏谷 益男さん (追分、74歳)

2/21 工藤 和子さん (二田、75歳)

2/23 鈴木佐市郎さん (沖中谷地、86歳)

2/28 夏井 敏雄さん (長沼、73歳)

昭和・飯田川地区 氏名(町内名、年齢)の順
天王地区 氏名(字名、年齢)の順

市長とあなたのホットライン

「ようこそ市長室へ」

市では、市長と市民みなさんのホットライン化を図るため、『市長面会日～ようこそ市長室へ』を開設します。

市民参加の活力あるまちづくりに、あなたの声を市長に届けてください。

<4月の面会日>

4月19日(水) 10時～12時▶天王地区

4月19日(水) 13時～15時▶昭和・飯田川地区

お申し込み・お問い合わせは...

4月10日(月) 15時までに潟上市総合政策課へ (☎878-9802)

税務課から

固定資産土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧

市では、平成18年度固定資産税の土地・家屋の縦覧を次のとおり行います。

とき▶4月3日(月)～5月31日(水)
8時30分～17時15分

土・日曜日及び祝祭日を除く

ところ▶潟上市役所天王庁舎税務課窓口

縦覧できる方の範囲...納税義務者、納税管理者、共有者等の関係者、納税義務者の代理権を有する代理人

縦覧される方は、健康保険証・運転免許証などの本人を確認できるものを持参してください。(代理の場合は委任状が必要です)

お問い合わせは...潟上市税務課

(☎878-9803)

収納課から

平成18年度から 天王支部の納税組合員にも 納期限ごとに督促状を送付します

市では、平成18年度から潟上市天王支部納税貯蓄組合連合会の組合員にも納期限ごとに督促状を送付します。

地方税法第329条により徴税吏員は、納期限後20日以内に滞納者に対して督促状を発送し、督促を行わなければならないと規定されています。

これまで、最終納期限後まとめて督促状を発送していましたが、納税の公平性から各納期限ごとに督促状の発送が必要となりますので、天王支部組合員みなさまの一層のご理解とご協力をお願いします。

なお、督促状が発行されますと、潟上市諸収入金に係る督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例に基づき督促状1通につき100円の督促手数料が加算されることとなりますので、必ず納期限内に納付しましょう。

お問い合わせは...潟上市収納課

(☎878-9804)

潟上市 統計

世帯数	12,516世帯(-11)
人口	36,120人(-34)
うち男性	17,282人(-25)
女性	18,838人(-9)

住民基本台帳 平成18年2月28日現在
()内は前月比

秋田わか杉国体・潟上市「合言葉」 「民泊愛称」(キャッチコピー)を募集します

応募内容

【応募期間】4月1日(土)～5月10日(水)
締切日は当日消印有効

【応募資格】小学生以上の方ならどなたでも、応募できます。

【応募方法】応募用紙及び官製はがき、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で応募してください。1件につき「合言葉」1点、「民泊愛称」1点をそれぞれ明記して、簡単な説明を付け加えてください。

応募の際は、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・性別を記入してください。作品は、自作で未発表のものに限ります。一人何点でも応募できますが、異なる作品に限ります。

【賞及び賞金】最優秀賞(「合言葉」1点、「民泊愛称」1点) 各20,000円
優秀賞(「合言葉」1点、「民泊愛称」1点) 各10,000円

高校生以下の方には賞金相当の図書カードを差し上げます。

【応募・お問い合わせ先】

〒018-1595 潟上市飯田川下虻川字八ツ口70
秋田わか杉国体潟上市実行委員会
「合言葉募集担当」宛

☎018-877-7807 ㊚018-877-3800

E-mail: kokutaijunbi@city.katagami.akita.jp

応募作品を直接提出される方は、最寄りの庁舎の総合窓口センターへお願いします。応募用紙は各庁舎窓口、公民館等に配布しています。

応募にあたって記入された個人情報は、その保護と適切な管理を行います。



平成19年に開催される「秋田わか杉国体」では、潟上市を会場に「相撲競技」「レスリング競技」の両競技が行われます。

市では、来訪する選手・監督等の宿泊は、一部民泊で対応する計画です。

市民の気持ちを盛り上げ、また積極的な広報活動を図るために、競技応援「合言葉(キャッチコピー)」及び「民泊愛称(キャッチコピー)」を広く募集します。ふるってご応募ください。

「合言葉(キャッチコピー)」は潟上市らしい大会の趣旨や希望など、心に響く簡潔に表す宣伝文句。

「民泊愛称(キャッチコピー)」は来訪者、宿泊者の心が癒されるような簡潔に表す宣伝文句。

お問い合わせは...秋田わか杉国体潟上市
実行委員会(☎877-7807)

秋田わか杉国体
市民ボランティア
ただいま
募集中!



元木山公園グラウンドゴルフ場 4月1日にオープン

元木山公園グラウンドゴルフ場が、4月1日(土)からオープンします。

グラウンドゴルフ愛好者はじめ、健康づくりの場としてご利用ください。

また、アグリプラザ昭和に隣接していますので、仲間との親睦の場としてぜひ利用ください。

- ・ 開場時間 9時～18時
- ・ 休場日 毎月、第2・4水曜日
- ・ 利用料金 グラウンドゴルフ(1日)
大人 200円 子供 100円

お問い合わせは... 元木山公園グラウンドゴルフ場
(☎877-7581)
アグリプラザ昭和
(☎855-5041)



スポーツ振興課から

社会体育施設の予約が 変更になります

4月から市内の社会体育施設の予約申込先が一部変更になります。

この他の施設は、従来どおり受け付けます。

予約申込先が変更になった施設

施設名	予約申込先
昭和介護予防センター(健康づくりセンター)	☎877-7785
昭和体育館	☎877-6904
飯田川体育館	☎877-4959
ふれあいスポーツ会館	☎877-4146
二荒山グラウンドゴルフ場	☎877-3255

お問い合わせは...
潟上市スポーツ振興課(☎877-7806)